広報紙「広報かがみの」発刊200号記念にあたって

平成17年３月１日に鏡野町、奥津町、上齋原村、富村の２町２村が合併し、新「鏡野町」が誕生しました。時を同じくして、「広報かがみの」第１号が発行され、この度、創刊から200号の節目を迎えることとなりました。この16年の間に、町では「森といで湯と田園文化の里」をキャッチフレーズとし、町民の皆さまの健康を最優先に各種施策を進めてまいりました。広報紙はそうした町の施策をお伝えするだけでなく、皆さまの声・町の話題を提供する役割を担ってまいりました。

「広報かがみの」は第１号から最新号まで町ホームページに掲載されております。町全体のイベントや新しい施策の情報、各地域の行事など、合併後の鏡野町の歴史・先人たちのあゆみがいつでもご覧になれます。

現在、新型コロナウイルス感染症の拡大により社会情勢は混沌としておりますが、このような状況の中でも最新の町の様子、動きを正確に皆さまにお伝えすることが広報紙の役割です。200号は１つの通過点であり、今後も長きにわたって町民の皆さまの情報源であり続けます。広報紙が伝える情報をもとに、町民の皆さまが町の現状について考え、議論し、町の発展につながることを期待いたします。

結びに、これまで「広報かがみの」に関わって頂いた多くの町民の皆さま、関係者の皆さまに心からお礼申し上げます。

鏡野町長　山崎　親男